

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1)担当支部:	富山支部	(2)記載者氏名	金尾誠一	会員番号:	13267	事務局整理記入欄	富山-5	
分水嶺区分	W029乗鞍岳～W036丸黒山～日陰峠			(3)山行日:	2004年	9月	26日(4)天候	曇り

(5)参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

木戸繁良	5791			石浦邦夫	9055			
谷村正則	12272			高柳清美	9898			
有沢辰彦	9974			道正政信	13511			
金尾誠一	13267							
計				4名				
				計				3名

(6)山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	乗鞍岳 肩ノ小屋～剣ヶ峰～大日岳(奥ノ院)～千町ヶ原～丸黒山～日影峠												
アプローチ:	富山～神岡～平湯～豊平～肩ノ小屋												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	肩ノ小屋	乗鞍岳								5:30			
分水嶺到達点W029	乗鞍岳(剣ヶ峰)	"	137	33	13.0	36	6	23.5	3,041	6:20	6:20	A-1	
	奥千町避難小屋	"	137	30	51.7	36	6	20.5	2,370	9:15	9:45	A-1	8
	青屋登山道分岐	"	137	30	10.6	36	6	39.4	2,220	10:37	10:40	A-2	
	丸黒山のコル	飛驒青屋	137	28	49.9	36	7	48.3	1,828	12:10	12:35	A-1	
W036	丸黒山	"	137	28	41.7	36	7	53.8	1,956	13:00	13:20	A-1	
	主三角点	"	137	28	44.0	36	7	54.0	1,935	13:25	13:25	A-1	
分水嶺離別点													
歩行終了点	日影峠	飛驒青屋	137	26	52.0	36	8	42.4	1,559	15:30			
総歩行時間(休憩時間を除く):												10時間00分	

(7)三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項
	奥千町	3		良好	三角点を見つけるのに手間取る
W036	丸黒山	3		良好	
	主三角点				農商務省山林局時代に埋設されたものか

(8)人工施設の現況および地形図との相違点

・奥千町避難小屋が建っていたが、地形図には記載されていない。三角点は小屋の北側約15mの地点にあった。
・分岐道は図上では三角点から約280m東南から始まっているが、現地では小屋から約100mの地点であった。小屋の建設にあわせて登山道の位置を変更したと思われる。

(9)水および植生に関連した特記事項

・奥千町から千町ヶ原一帯にかけて、分水嶺上に池とうが数多く見られた。時期的にはほとんどの植物は開花期を過ぎていた。

(10)その他の特記事項

・台風の爪跡と言うべきか、大木が根こそぎ倒れている箇所がところどころに見られた。

(11)写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: ①奥千町ヶ原 子ノ原高原への分岐点 ②朝日村・高根村・丹生川村境標高点2,301m

山行報告書(続き)

表面(1ページ目)に書ききれなかった事項を記入してください。



奥千町ヶ原 子ノ原高原への分岐点(奥に避難小屋)



朝日村・高根村・丹生川村境標高点2,301m